カーFMステレオトランスミッター　AT-FMT200

取扱説明書

audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性には充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠ 警告

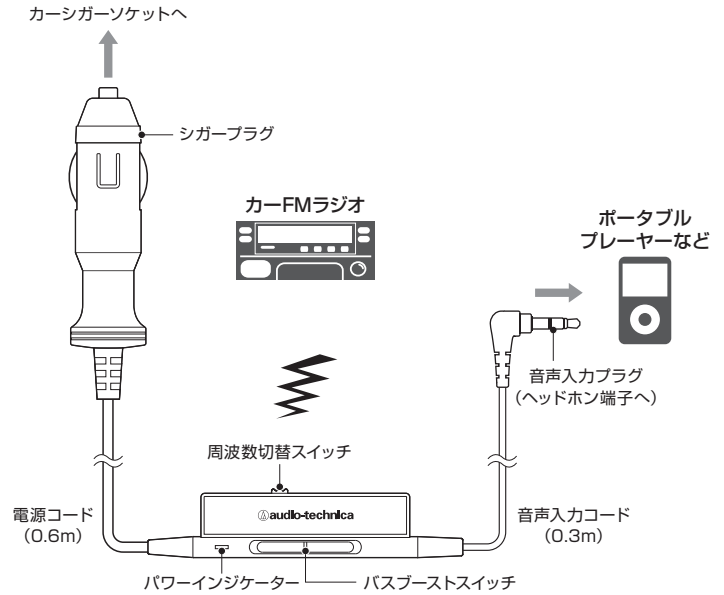
●道路交通法に従って安全運転する
・運転中は絶対に本製品や接続機器を接続・設置・操作しないでください。
・運転中に本製品や接続機器の画面を注視しないでください。
・車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。
●運転操作やエアバックシステムの作動を妨げる場所には設置しない
・コード類はまとめ、車体可動部が正しく操作できることをご確認ください。
●異常に気付いたら使用しない
・異常な音、煙、においや損傷などがあったときは、すぐに安全な場所に車を止めてください。カーシガーソケットから本製品を抜き、お買い上げの販売店または当社サービスセンターに修理を依頼してください。
●内部に水や異物を混入させない
・感電や火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに安全な場所に車を止めてください。
本製品をお買い上げいただいた販売店、または当社相談窓口にご相談ください。
●分解や改造はしない
・感電、故障や火災の原因となります。
●強い衝撃を与えない
・感電、故障や火災の原因となります。

⚠ 注意

●不安定な場所に設置しない
・不安定な場所に取り付けると、本製品が動いたり落ちたりするなど事故やけがの原因となります。
●本製品をカバーなどでおおった状態にしない
・カバーや座布団など、熱がこもる状態で使用しないでください。本体の変形や火災の原因となります。

使用上の注意

●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書を必ずお読みください。
●一部の携帯電話ではご使用になれない場合があります。
●本製品には電源スイッチがないため、使用後は必ずカーシガーソケットから外してください。
車種によってはバッテリーが上がる原因となります。
●本製品のシガープラグを、カーシガーソケットに挿入した状態で回転させないでください。
●直射日光の当たる場所や、ほこりの多い場所などには置かないでください。
また、自動車内に放置しないでください。
●本製品は長時間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
●カーシガーソケット内のタバコのヤニや汚れなどは、クリーニングしてからご使用ください。
●本製品自体が傷んでいないか、本製品とカーシガーソケットの間にほこりがたまっていないか、またはコード類が絡まっていないか、などを定期的に確認してください。
●コードをポータブル機器や本製品に巻き付けないでください。

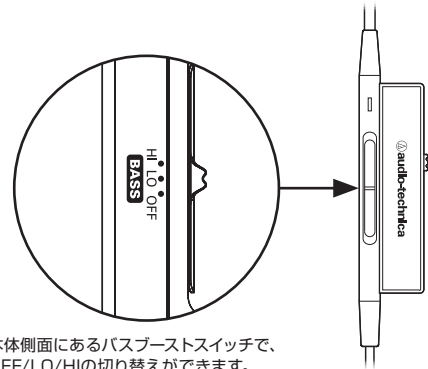
各部の名称

使いかた

①本製品のシガープラグをカーシガーソケットへ接続します。
（本製品のパワーインジケーターが緑色に点灯します。）
②本製品の音声入力プラグをポータブルプレーヤーのヘッドホン端子へ接続します。
③カーFMラジオの電源を入れ、受信周波数をFM88.2、88.6、89.0MHzのうちで放送が流れていない周波数に合わせます。
④本製品の周波数切替スイッチを、③で選択した周波数と合わせ、接続したポータブルプレーヤーなどを再生します。

⚠ 注意

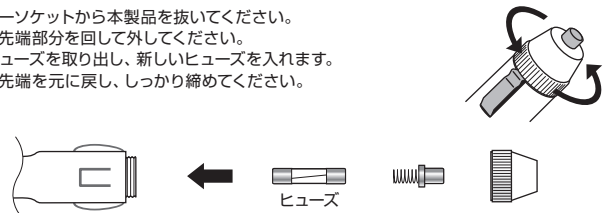
●カーFMラジオ以外ではご使用になれません。
●本製品には電源スイッチがないため、使用後は必ずカーシガーソケットから外してください。
車種によってはバッテリーが上がる原因となります。
●分配／延長ソケットを使用した場合、設置場所により受信時のノイズの出方が変わる場合があります。ノイズの少ない設置場所を選んでご使用ください。
●安定した受信状態を得るために、コードを伸ばしてご使用ください。

バスブーストモード BASS について

本製品は、車の中で豊かな低音再生を実現するバスブースト機能を搭載しています。
音楽信号の低域を増幅することで、重低音サウンドをお楽しみいただけます。
※バスブーストの効果は車のスピーカーの仕様によって聞こえかたが異なることがあります。

本体側面にあるバスブーストスイッチで、
OFF/LO/HIの切り替えができます。
ポータブルプレーヤーの音楽を再生しながら、
好みの低音を選択してください。

HI：低音をより強調したいときに使用します。
LO：低音がもの足りないときに使用します。
OFF：通常の音質です。

ヒューズの交換のしかた

ヒューズが切れてしまった場合には、市販の交換ヒューズとお取り替えください。
①カーシガーソケットから本製品を抜いてください。
②プラグの先端部分を回して外してください。
③切れたヒューズを取り出し、新しいヒューズを入れます。
④プラグの先端を元に戻し、しっかり締めてください。

⚠ 注意

●ヒューズを針金などで代用しないでください。
●交換ヒューズの種類は 1Aです。それ以外は使用できません。

故障かなと思ったときは・・・

Q．音楽が送信できない、またはパワーインジケーターが点灯しない

A1. シガープラグがしっかり奥まで差し込まれているか確認してください。
パワーインジケーターが点灯しない場合は、ヒューズが切れている場合があります。
ヒューズの交換方法は、「ヒューズの交換のしかた」をご覧ください。

Q．ノイズが出る

A1. 本製品は電波法に基づいた微弱電波出力機器です。そのため、強い電波が出ている電波塔や自動ドアの付近、屋内駐車場やトンネルなど、コンクリートや鉄材で遮閉された場所ではノイズが出る場合があります。
その場合は、周波数を変えるか、その場所から移動するなどしてください。

A2. 受信感度が低いカーFMラジオでもノイズが出る場合があります。
その場合は本製品やポータブルプレーヤーの設置場所を変えてみるなどしてください。

A3. 真夏日などの炎天下、車内が高温になるとノイズが出る場合があります。
その場合は車内の温度調整を行なってください。

A4. 通信機能搭載のポータブルプレーヤーを使用する場合は、電波の影響を受けノイズが出る場合があります。その際は、接続機器の通信機能をオフにしてください。

Q．音が歪む

A1. ポータブルプレーヤーのボリュームを調整してください。
A2. バスブーストを「LO」または「OFF」にしてください。

Q．音が小さい

A1. ポータブルプレーヤーおよびカーFMラジオのボリュームを調整してください。

＊上記の点が改善されない場合は、下記当社相談窓口までご連絡ください。

テクニカルデータ

●電源　：DC12V/24V
●送信周波数　：FM88.2、88.6、89.0MHz のうち1波を選択
●入力端子　：φ3.5mm金メッキ ステレオミニプラグ（L型）
●音声入力コード長：0.3m
●電源コード長　：0.6m
●入力インピーダンス：2.6kΩ
●送信時電流　：33mA（12V）、36mA（24V）
●最大外形寸法　：約H70×W21×D12mm（突起部、コードは除く）
●質量（コード含む）　：約45g

（改良などのため予告なく変更することがあります。）

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市成瀬2206

お問い合わせ先（電話受付 / 平日 9:00〜17:30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●**相談窓口（製品の仕様・使いかた）** 0120-773-417
（携帯電話・PHS などのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120
E メール：support@audio-technica.co.jp
●**サービスセンター（修理・部品）** 0120-887-416
（携帯電話・PHS などのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120
E メール：servicecenter@audio-technica.co.jp
●**ホームページ（サポート）** www.audio-technica.co.jp/atj/support/

102405568B　　MADE IN CHINA

audio-technica　保証書　持込修理

型番	AT-FMT200
ご購入年月日	年　月　日
保証期間	ご購入日より　1年
フリガナ ご氏名	
ご住所　〒	☎　（　　）
販売店・住所	

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市成瀬2206　　http://www.audio-technica.co.jp

お問い合わせ先（電話／平日9:00〜17:30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
●**相談窓口（製品の仕様・使いかた）** 0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●**サービスセ**
（携帯電話・
FAX：042
●**ホームペー**

オーディオ
す。お買い
間内に限り
いますので大切に保存してください。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために、大切に保管ください。

なお、保証期間経過後も責任をもって修理いたしますが、その際は有料となりますのでご了承ください。本製品の基本性能を維持するために必要な部品（補修用性能部品）の最低保有年限は製造打切後6年です。

保証規定（必ずお読みください）

保証期間中に取扱説明書に従った、正常なご使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。お買い上げのお店、当社サービスセンターへご連絡ください。また修理の際オーディオテクニカの判断で製品交換させていただくことがありますのでご了承ください。以下の場合は保証期間内でも修理実費をいただき、故障の状況によっては修理できないこともあります。

① 取扱いの誤りによる故障や破損。
② 天災など、不可抗力による故障や破損。
③ 本製品以外の機器が原因となって生じた故障や破損。
④ 表記の修理履行者以外で行なわれた修理や改造で生じた故障や破損。
⑤ お買い上げ後の設置場所の移設・輸送・移動・落下などの故障や破損。
⑥ 一般家庭用以外（業務用途など）での使用で生じた故障や破損。
⑦ 本保証書が提示されない場合。
⑧ 保証書にご購入年月日・購入店名の記入捺印または、それに代わる保証開始時期を証明するもの（お買上げレシートなど）がない場合。

保証の対象外

●消耗・摩耗した部品（カートリッジの針先、ヘッドホンのイヤパッドやイヤピース、マイクロホンの脱着式ウインドスクリーン、ミキサーのフェーダー類）及びポーチなどの収納ケース類や、その他付属品。また、接続した機器のソフト及びデータなどは、補償いたしかねますのでご了承ください。

修理品の送料

●保証の期間内、期間経過後を問わず、修理・検査のために製品を郵送、託送される場合は、お客様に送料をご負担いただきますのでご了承ください。製品は、輸送中の事故がないよう、梱包してお送りください。

修理品の保証

●修理後、同一個所に同一の故障を生じた場合は、保証期間を超過しても修理完了日より3ケ月以内に限り無料で修理いたします。

その他

①この保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
②この保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
③本保証書は再発行いたしませんので、紛失なさらないよう大切に保管してください。